

と新たな運行が認められない中、上齋原・マルナカ線の開設、富・箱線の乗合タクシー運行、ごんごバス西循環線のプラント5や鏡野病院の乗り入れ等々です。

②今後の検討課題は。

便数、経費、補助金の確保を検討し、幹線が整理できれば取り巻く福祉バスや町営バスの一本化を図り、地域住民との合意形成を図り進めて行く必要があります。

③いつまでに結論をだすのか。

幹線の試験運行で内容を固め、3年程度をかけ福祉バスの整理や見直しを図り、今後5～6年かけて町全体の交通網再編をします。地域の実情は変化していることから、これで完成という結論はありません。

【櫻井邦紘議員】

★香典返し紛失事件について

①新しい動きの有無と解決に向けての努力は。

特に新しい動きはなく、時効を迎えるまでの解決策に、町の担当者と顧問弁護士が津山警察署で経過を確認したところです。

②調べて返事をすると聞いたのに、答弁が今日までないのは何故か。

回答が遅れて申し訳ないです。

③見解の相違点とはどのようなことか。

寄附金の受付者の範囲について、領収書を交付したところまで

を受付者と言われているますが、当時は領収書を交付し口座に納入するところまでを行うという表現から、口座振込みまで行った者がいないことから、受付者がいないと伝えていたものと思います。

④執行権の範囲という答弁について。

当時、事件の背景が明らかになっていないことと、捜査中だったことから明快な判断ができにくい理由で、庁舎内で起きたことから私どもにも処分を科しました。

⑤時効までの解決姿勢とその後は。

事件解決に向けて警察への捜査協力、職員のコンプライアンス研修及び倫理研修等を今後も行い再発防止に努めます。

⑥時効がきたら全て終わりでも何もないのか。

刑法上の時効は7年ですが、民事上は10年を経過しないと求償権の消滅となりません。

【水田喜富議員】

★公の施設の指定管理について

①施設数と指定管理料の支払いのあり施設数は。

85施設で支払いは43施設あります。

②指定管理料を支払う基準は。

それぞれの施設による判断で、ある程度収入が見込まれ、人件費や維持管理費等の経費が賄える場合は指定管理料がありません。収入が少なかったり、収入が無

い施設は必要経費を勘案します。

③過去10年で指定管理料の変更があった施設は。

平成26年に消費税が増税になった際、全ての施設で見直しを行い、それ以外にも経営状況を勘案し変更した施設もあります。

④同一の施設で指定管理者が変更になる場合、指定管理料の変更はあるか。

過去の決算状況、人件費、光熱水費等の維持管理等の推移で変更することはあります。

⑤指定管理者の評価時期と評価が低い場合の指導状況は。

評価指針に基づき、1施設は4月と10月の年2回、その他は10月です。

指導として改善を促す指示をしています。評価委員会への外部委員の導入は検討中です。

⑥選定委員会は書類審査のみか。

プレゼンテーションにより事業内容の説明をして、質疑等は委員と担当課、事業間で行います。

★公文書管理について①文書の保存、廃棄等の管理は適正か。

文書編纂保存規定に基づき適正に行っています。

②処務規定と文書編纂保存規定の整合性はあるのか。

完結文書は総務課に送付されず、文書物品の收受と同様に主務課で書庫に保存しています。現行

の運用と相違があるため、早急に見直しを行います。

③歴史上貴重な文書は、文化財担当課の関与があっても良いのでは。

主務課で処分する書類は、個人情報・機密事項以外の書類は文化財担当職員が関与しています。

【仲西祐一議員】

★学校教育の充実について

①町内小学校や中学校の学級崩壊やいじめ等の件数は。

直近の10月調査でいじめの認知件数は小学校10件、中学校4件です。件数が多いのは積極的に認知し、解消に向けて対応していく姿勢の表れです。落ち着いた雰囲気の中で学習ができていない状況は1件です。

②、①があった場合、どの時点で教育委員会等に相談があるか。

速やかに報告が上がってきます。

③なかなか対処できず、後々大きな問題になる事例が全国的に多いが、対策や工夫は。

解決に向けた早期対応が求められ、教職員が情報を共有し適切な指導を行い、大きな問題になる前に解決に向け力を尽くしています。

④どのような解決策があるか。

学校と教育委員会が連携し、解消に向け様々な取り組みを行う中、現在、県の「学級サポートチーム派遣事業」で教育支援員を配置しています。

★子育て支援の充実について

①保育園の職員勤務の実態は。

勤怠管理システムで把握しています。

②人員不足ではないのか、また、規定の人数で補えない場合の対応は。

人員は厳しい状況ですが、国の定める「児童福祉施設最低基準」に従った配置をしています。不足時は年齢ごとのクラス編成を年度途中で一部変更したり、パート職員の活用で対応しています。

③保育園で働いている職員が、自分の家族に負担をかけていたら本末転倒では。

シフト勤務のローテーションを工夫し、事務処理時間短縮のためのパソコン台数を増やし、改善に努めています。

④ここ数年で退職した職員は。

平成27年以降が7名で、うち3名は定年退職です。

★婚活事業について

①最近の婚活事業の状況と成果は。

イベントを年1回のペースで開催しています。今年は富の五葉邸で古民家コンを開催し、男性13名、女性14名の参加で1組のカップルが成立しました。

②新しい取り組みや取り組みに対しての改善点や問題点は。

単に婚活イベントだけに主力を置くのではなく、コミュニケーション